

産地生産基盤パワーアップ事業  
都道府県事業評価報告書（収益性向上対策）

都道府県名 広島県

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標の具体的な内容	目標数値				事後評価の検証方法 (※定量的な検証ができること。)	達成率	地域協議会等の評価	都道府県における評価
						計画時	目標(R4)	実績(R4)	補正後実績(R4)				
庄原市農業再生協議会	1	西城町	青ねぎ	青ねぎの産地の拡大 ①新規就農者の確保及びパイプハウスの整備による産地拡大 ②出荷調整機械の導入による、生産量及び出荷量の拡大 ③パイプハウス導入による既存経営体の生産拡大 ④JA出荷による販売強化を実施により、販売額10%以上の増加を実現する。	販売額の10%以上の増加	(H30) 84,409 千円	92,925 千円	90,064 千円	92,585 千円	96.0	ハウス及び出荷調整機械の導入により、出荷量の増加、安定出荷が実現できたこと、R4年度の目標を概ね達成することができた。 引き続き、関係機関で連携し、土壌病害対策による販売量と品質の向上支援及び、規模拡大の意欲のある経営体支援を行う。	ハウス及び出荷調整機械の導入により、出荷量が増加し、安定出荷が実現できたこと、目標を概ね達成することができた。 引き続き、関係機関で連携し、土壌病害対策等によって販売量と品質の向上支援及び、規模拡大の意欲のある経営体に対する支援を行う。	
安芸高田市農業再生協議会	4	安芸高田市（モスファームすずなり）	野菜（レタス）	露地野菜産地の拡大 ①集出荷貯蔵施設の整備による露地野菜産地拡大	販売額の10%以上の増加	(R1) 826 千円	48,058 千円	37,417 千円	-	77.4	取組主体において、実需者からのロメインレタスのニーズの高まりにより、出荷量を増やしたため計画以上の販売額となったものの、レタスが排水不良とそれに伴う病害虫の発生により出荷数量が計画値を下回ったこと、高単価で取引されるリーフレタスが実需者と契約ができず出荷できなかったことから、成果目標未達成となった。 今後は、取組主体において、既存農地の土壌改良並びに経営面積の拡大を支援するとともに、JA及び指導所から適切な栽培指導を実施し、生産量の増加に取り組みすることで、目標販売額達成をめざす。	取組主体において、ロメインレタスは計画以上の販売額となったが、レタスが排水不良とそれに伴う病害虫の発生による数量の伸び悩み、リーフレタスの契約不調が影響し、成果目標は未達成となった。 今後は、関係機関で連携し、取組主体に対し、土壌改良並びに経営面積拡大の支援を実施するとともに、技術指導を実施することで目標達成を支援する。	
	5	安芸高田市（グリーンカルチャー）	施設野菜（青ねぎ）	施設野菜産地の拡大 低コスト耐候性ハウス整備による生産拡大。更なる生産拡大により、関東・関西圏を中心とした業務用ネギの販売強化に取り組み、販売額10%以上を実現する。	販売額の10%以上の増加	(R1) 1,232,372 千円	1,405,944 千円	1,129,678 千円	1,046,057 千円	-107.4	以下の理由により目標未達成であった。 夏期の高温から軟腐病等の病害が発生が拡大している。高温期間が長かったことから、発病期間が、6～9月の4か月間と長期間に及んだこと、また、養液を媒介に拡大し、発病した同循環系のベッドで蔓延するため、ほとんど出荷できず、生産量が大きく減少した。さらに、燃料高騰により、加温を控えたことから、生育が遅れ、生産量が上がらず、単価の安い春先の出荷が多くなった。 今後は、春期のベッドクリーニング、若苗の定植、高温対策等の病害が発生しにくい栽培方法の指導等を実施するとともに、セーフティネット事業への加入を推進し、燃料高騰の影響緩和に努めることで、目標達成できるよう支援する。	夏期の高温により軟腐病等の病害が発生したこと、燃料高騰により加温を控えたことから生育遅延が発生したことが影響し、目標未達成となった。 今後は、春期のベッドクリーニング、若苗の定植、高温対策等の病害が発生しにくい栽培方法の指導等を実施するとともに、セーフティネット事業への加入を推進し、燃料高騰の影響緩和に努めることで、目標達成できるよう支援する。	
都道府県平均達成率	57.8%	総合所見	県平均達成率が目標未達成となった。 未達となった要因として、排水不良、病害虫の発生、燃油高騰、高単価品目での契約不調が影響したと考えられる。 成果目標が未達成となった安芸高田市農業再生協議会に対しては、目標達成に向けて引き続き関係機関が連携して指導を行う。										